

石川産地 見学会/セミナー/交流会

12月8日・9日

T.D.A.本年事業としての第4回見学会/交流会/パネルディスカッションは、石川県繊維協会、株式会社繊維リソースいしかわの共催を得て、会員・賛助会員約40名の参加で開催いたしました。見学会は、クマモニット、小松精練、石川県地場産業振興センター、繊維リソースいしかわを訪問。クマモニットでは、横編ニットによる婦人衣料の生産過程を見学、またモノ造りに独自のこだわりを持つ熊本社長自らの案内により、三宅一生コレクションなどで手掛けられた工夫の凝らされたテキスタイルを拝見。小松精練では研究所の他、プリント捺染の各工程等を見学。私達の為に捺染機を動かしてまで頂き、合織のスケールの広さと奥行きを勉強させて頂きました。また交流会は、石川県ファッション協会主催によるファッションウィークの一環で企画された「おしゃれパーティー」に参加し、加賀の武家文化の格調と江戸末期の町屋の面影を残した「寿屋」で、大勢の地元ファッション協会の方々との交流を持つことが出来ました。時折雪が舞降る冬景色の北陸での見学会では時間どおりに移動できず、慌ただしいスケジュールであったにも関わらず、ご協力頂いた方々、企業・団体からいろいろとご親切をいただき、何とも心温まるものがありました。翌日の12月9日は、「オリジナリティーのあるデザイン開発を目指して」のテーマでパネルディスカッションを開催し、地元繊維産業界の方々にも参加を頂いて大変有意義な議論が展開されました。

